

2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社デジタルフト 上場取引所 東
コード番号 9244 URL <https://digitalift.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 百本 正博
問合せ先責任者（役職名） 管理Division Officer（氏名） 石塚 久路（TEL）03(6427)1866
半期報告書提出予定日 2025年5月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期中間期	1,711	3.6	4	△51.7	7	△34.6	2	24.2
2024年9月期中間期	1,652	△11.4	9	△89.4	11	△87.3	1	△97.2

（注）包括利益 2025年9月期中間期 5百万円（102.6％） 2024年9月期中間期 2百万円（△95.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	1.46	1.45
2024年9月期中間期	1.18	1.17

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年9月期中間期	2,285	663	26.7
2024年9月期	2,286	625	26.5

（参考）自己資本 2025年9月期中間期 610百万円 2024年9月期 605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00			
2025年9月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	4,119	23.9	87	159.2	78	—	38	26.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) ウェブコロール株式会社、除外 ー社(社名)ー
(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期中間期	1,568,700株	2024年9月期	1,561,400株
② 期末自己株式数	2025年9月期中間期	139,953株	2024年9月期	139,953株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年9月期中間期	1,427,297株	2024年9月期中間期	1,420,210株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想は、発行済み株式数の変更に伴い1株当たり当期純利益につき変更しており、その他の業績予想数値は変更していません。
2. 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性があります。
なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績の状況

我が国のインターネット広告市場において、2024年のインターネット広告費(注1)が3兆6,517億円(前年比9.6%増)と広告費全体の47.6%を占めるまでに引き続き高い成長をしており、インバウンド需要の拡大や好調な企業業績により経済・社会活動が回復基調となりました。一方、トランプ新米大統領が掲げる経済・通商政策による貿易摩擦の懸念や長期化するウクライナ情勢、中東地域を巡る地政学的リスクの高まりや円安による原料費の高騰や物流費・人件費をはじめとしたさまざまなコスト増加等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは「カスタマーの意思決定を円滑に一デジタルの力でクライアントとエンドユーザー双方の利益をLIFTします」というビジョンを掲げ、①広告・コンサルティングサービス領域、②ブランド・メディアサービス領域という2つのサービス領域を顧客ニーズに合わせて柔軟に組み合わせて提供することで、多種多様なお客様に対して、幅広く「統合デジタルマーケティング事業」を提供いたしました。

当中間連結会計期間において、ウェブコル株式会社の連結子会社化により、ブランド・メディアサービス領域の成長に寄与しました。また、広告・コンサルティングサービス領域では、受注状況に改善の兆しが見えたことや採算性の改善を進めたことにより、業績回復を見込める状況となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は1,711,849千円(前年同期比3.6%増)、営業利益は4,558千円(前年同期比51.7%減)、経常利益は7,473千円(前年同期比34.6%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は2,080千円(前年同期比24.2%増)となりました。

なお、当社グループは、統合デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) 出典：株式会社電通「2024年日本の広告費」2025年2月27日

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は2,285,957千円となり、前連結会計年度末と比べ768千円の減少となりました。これは、主に持分法適用会社であったウェブコル株式会社を追加取得し、連結の範囲に含めたことにより、現金及び預金が29,314千円及び受取手形、売掛金及び契約資産が36,199千円増加した一方で、投資有価証券が56,449千円減少したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は1,622,733千円となり、前連結会計年度末と比べ38,415千円の減少となりました。これは、主に買掛金が46,353千円、未払法人税等が13,396千円及び未払消費税等が12,517千円増加した一方で、長期借入金が68,751千円及び1年内返済予定の長期借入金が31,715千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は663,224千円となり、前連結会計年度末と比べ37,647千円の増加となりました。これは、主に持分法適用会社であったウェブコル株式会社の株式を追加取得し、連結の範囲に含めたことにより、非支配株主持分が34,881千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末より29,314千円増加し、1,593,349千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、69,686千円の収入となりました（前年同期は44,510千円の支出）。これは主として、仕入債務の増加37,403千円、のれん償却額15,555千円及び税金等調整前中間純利益13,388千円の計上があった一方、利息の支払7,383千円、持分法による投資利益6,671千円及び売上債権の増加5,950千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、142,364千円の収入となりました（前年同期は184,271千円の支出）。これは主として、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入146,398千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、182,736千円の支出となりました（前年同期は459,072千円の収入）。これは主として、長期借入金の返済による支出159,130千円、短期借入金の純減少額25,040千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年11月14日の「2024年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,564,035	1,593,349
受取手形、売掛金及び契約資産	455,194	491,393
その他	30,672	20,057
貸倒引当金	△2,533	△2,542
流動資産合計	2,047,368	2,102,257
固定資産		
有形固定資産	24,567	24,477
無形固定資産		
のれん	102,156	96,357
無形固定資産合計	102,156	96,357
投資その他の資産		
投資有価証券	56,449	0
その他	56,182	62,865
投資その他の資産合計	112,632	62,865
固定資産合計	239,356	183,700
資産合計	2,286,725	2,285,957
負債の部		
流動負債		
買掛金	301,658	348,011
短期借入金	525,040	500,000
1年内返済予定の長期借入金	311,581	279,866
未払法人税等	6,514	19,911
未払消費税等	—	12,517
賞与引当金	—	1,400
その他	124,361	135,924
流動負債合計	1,269,155	1,297,631
固定負債		
長期借入金	388,001	319,249
資産除去債務	3,991	5,852
固定負債合計	391,992	325,102
負債合計	1,661,148	1,622,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,590	140,176
資本剰余金	132,840	134,426
利益剰余金	484,021	486,101
自己株式	△149,981	△149,981
株主資本合計	605,470	610,722
新株予約権	16,040	13,553
非支配株主持分	4,066	38,947
純資産合計	625,576	663,224
負債純資産合計	2,286,725	2,285,957

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,652,559	1,711,849
売上原価	1,275,359	1,284,853
売上総利益	377,200	426,996
販売費及び一般管理費	367,752	422,437
営業利益	9,447	4,558
営業外収益		
受取利息	5	780
受取手数料	2,998	1,828
持分法による投資利益	2,142	6,671
その他	788	976
営業外収益合計	5,935	10,256
営業外費用		
支払利息	3,449	7,332
その他	503	8
営業外費用合計	3,953	7,341
経常利益	11,429	7,473
特別利益		
新株予約権戻入益	216	1,036
固定資産売却益	0	—
段階取得に係る差益	—	4,878
特別利益合計	216	5,915
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前中間純利益	11,645	13,388
法人税、住民税及び事業税	7,360	11,367
法人税等調整額	1,618	△3,380
法人税等合計	8,979	7,987
中間純利益	2,666	5,401
非支配株主に帰属する中間純利益	990	3,320
親会社株主に帰属する中間純利益	1,675	2,080

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
中間純利益	2,666	5,401
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
中間包括利益	2,666	5,401
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,675	2,080
非支配株主に係る中間包括利益	990	3,320

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	11,645	13,388
減価償却費	680	1,636
のれん償却額	15,323	15,555
貸倒引当金の増減額(△は減少)	-	△65
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	700
株式報酬費用	3,903	288
受取利息	△5	△780
支払利息	3,449	7,332
持分法による投資損益(△は益)	△2,142	△6,671
段階取得に係る差損益(△は益)	-	△4,878
売上債権の増減額(△は増加)	11,657	△5,950
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,130	37,403
未払金の増減額(△は減少)	△24,160	10,262
未払消費税等の増減額(△は減少)	△39,836	10,083
その他	△212	1,549
小計	△27,827	79,855
利息の受取額	5	780
利息の支払額	△3,758	△7,383
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△12,930	△3,566
営業活動によるキャッシュ・フロー	△44,510	69,686
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△136,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	146,398
敷金及び保証金の差入による支出	△47,232	△4,034
その他	△1,039	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,271	142,364
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	125,004	△25,040
長期借入れによる収入	408,000	-
長期借入金の返済による支出	△75,026	△159,130
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,094	1,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	459,072	△182,736
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	230,289	29,314
現金及び現金同等物の期首残高	1,237,649	1,564,035
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,467,938	1,593,349

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しております。これによる中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、統合デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。